

レスリング部の皆川博恵選手が 「2019年アジア選手権」で銀メダルを獲得しました！

クリナップ(本社:東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員:竹内 宏)が運営する、レスリング部の皆川博恵選手(女子 76 kg級)が、4月23日から28日にかけて中国・西安にて開催された「2019年アジア選手権」に出場し、銀メダルを獲得しました。

皆川選手は、1回戦の韓国選手と2回戦のウズベキスタン選手に10-0で勝利。続く準決勝は、キルギス選手にフォール(※)勝ちし、圧巻の強さを見せました。決勝では中国選手に何度も攻めの姿勢を見せましたが、ポイントに繋げることは出来ず、1-2で惜しくも敗れ、結果は銀メダルとなりました。

大会を終えた皆川選手は、「決勝戦は負けてしまったけれど、後半は相手の体勢を崩すことができ、いい動きができていたと思います。ちょっとしたところを修正し、これからに臨みたいです。」とコメントし、東京五輪に向けて気持ちを切り替えました。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しています。現在は、皆川選手を含め4名の選手が所属し、2020年に開催される東京五輪出場を目指しています。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリング発展に貢献して参ります。

※相手の両肩を1秒マットにつけた時点で試合終了



銀メダルを獲得した皆川選手(左)

(撮影:保高幸子)